

3段階評価 A:達成 B:一定の成果あり C:不十分	自己評定(総合)	B	学校関係者評定	A
----------------------------	----------	---	---------	---

教育の方針	3段階自己評価	3段階外部評価	学校関係者(外部委員)からの意見・提言
努力目標			
1 建学の精神に基づき知識・技術・態度を身につけ優れた実践者としての判断力・応用力 問題解決力が行使できる人材を育成する。	A	A	<p>続けることが大事ですので、これからも人材育成に努力をお願いしたい。                      高校を卒業してすぐ学生となり、今後社会人となるうえで、自分の意見を表出し、課題に向き合う時間は貴重。                      学生一人一人の状況や到達に応じた指導を行い、細やかな指導ができていたことはとても素晴らしいと感じる。また、問題が生じた時に自分自身を振り返るように促す時間を設けることも高く評価したい。</p>
2 全学生の資格取得達成のため、授業評価を用いた授業改善、教材研究、研修に努める。	B	B	<p>コロナ禍で大変ですが、経験不足を補える授業改善の取り組みに頑張ってください。                      社会人になってからは、自分で学ぶ機会を設ける時間が必要。よい機会を設けられている。                      昨年度はコロナ禍のため、実習等が厳しい状況であったが、感染対応策を実施し施設実習をすることができたことも、学校の強い取り組みを評価します。福祉分野は幅が広く、多種多様の資格があるが、貴校の生徒は、確実に国家試験等を取得できるよう日頃から取り組みができていますと考えると。</p>
3 全教職員が一丸となって教育相談を積極的にを行い、学生一人ひとりの理解に努める。	B	A	<p>学生は色々な悩みも抱えて勉学に励んでいるので、寄り添える教育・相談をお願いします。                      学生自身の生い立ちなどを把握された上での関わりの中、忍耐強い対応が必要になっていると思います。問題行動は、一朝一夕では解決は難しいと思われませんが、学生として受け入れている中での先生方のご苦労が感じられます。                      近年、個人の特性が強い子どもたちが増えており、10人に1人の子どもが何らかのやりにくさを抱える時代ですが、入学した学生が無事に卒業し、立派に社会で活躍することができるように、教職員が手厚く丁寧な関わりがなされていると感じます。また、奨学金等の制度を有効に活用できるよう学生一人ひとりにかかわることができていると考えると。</p>

教育の方針	3段階 自己 評価	3段階 外部 評価	学校関係者（外部委員）からの意見・提言
努力目標			
<p>4 教員自ら率先垂範し、地域ボランティア活動等への積極的な参加を通して地域に愛される学校づくりに努める。</p>	B	A	<p>ボランティアの活動数が少ないのは仕方ないですが、ボランティア精神は培われているはずなので安心です。 今年度も、積極的なボランティア活動は難しいと思われるが、新しい形での地域貢献を卒業生で考える機会も設けたい。 コロナ禍に合った無理のない活動をされ十分だったのではないのでしょうか。 また、地元(小湊)にとってはなくてはならぬ存在にまで成長されているのではないのでしょうか。 今後は、新しい生活様式の中でこれまでにできなかった WEB 媒体を活用するなどの取り組みにも期待します。</p>
<p>5 入学時からの進路啓発、進路面談を通して専門職に対する資格意識の高揚を図り、就職100%に努める。</p>	B	A	<p>合格率は残念ですが、就職率 100 %を続けてもらいたいです。落ちた学生の国家試験、再挑戦のサポートをお願いします。 県内、県外の就職率に繋がる中、島内での就職に結びつく案を検討したい。 国家試験合格率への影響・要因が気になりました。また国家試験合格率も進学先を決める基準になるので重要だと考えます。 福祉系の学生は全国的に就職活動がやや遅めでありますが、ともに就職率100%は非常に素晴らしいと考えます。</p>
<p>6 教育事務所、地元関係各機関との連携強化に努める。</p>	B	B	<p>コロナ禍で小湊小学校の行事(舟漕ぎ競争等)がない中、清掃活動やお祝い品配布など、地域との親睦と融和を図ってくださり有り難い限りです。 中学校等への自発的な関わりを設けており、卒業生も協力を行いたい。 貴校は、地域に根差した活動が特徴であり、他校だとここまで積極的に地域と繋がる取り組みはあまりお伺いしておりません。 また、学生時代に経験した地域との関係性は、将来の大きな財産になることから、今後も継続できますようお願い申し上げます。</p>

教育の方針	3段階 自己 評価	3段階 外部 評価	学校関係者（外部委員）からの意見・提言
努力目標			
7 全職員の協力による学生募集の推進	B	B	<p>学生確保が最重要課題ですが、学校の良さや地元で通学、資格を取れるメリットがもっと浸透していけばよいと思います。</p> <p>学校の評価(評判)は伝聞によって世間に広く広報されることが多いと思うので、卒業生のネットワークを活用するのは良い方法だと思います。学生を獲得するのに奮闘している状況を知らない人たちが多勢いるのではないかと思います。母校の大きな力になってくれるのではないのでしょうか。</p> <p>福祉の職業のやりがい、奄美の良さを継承。この奄美を誰が守るのかと問うと「私たちです。」ということができる中高生のためにも、国家資格を取得できる唯一無二の貴校の重要性や価値観は非常に高いと考えることができます。</p> <p>医療関係者、社会福祉関係とともに島に必要なこの学校にアピールが出来ればと考えます。</p>